

「医療機関における母子感染症予防の啓発実態に関する調査」に ご参加いただいた皆様へ

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学学術研究院医歯薬学域 小児地域医療学講座 宇田 和宏

1) 研究の背景および目的

この研究では、医療機関の職員を対象に母子感染症の予防の啓発の実態を調査する事を目的としています。国内の医療機関で母子感染症予防の啓発指導がどの程度行われているのかについての調査報告はありません。さらに、サイトメガロウイルスやトキソプラズマの予防法については、妊婦のみならず医療従事者も理解が不十分な状況があることが指摘されています。そこで、この研究では、母子感染症の代表例である TORCH 症候群（※）の予防啓発の実態を調査し、さらに引き起こす病原体に関する理解・発生機序・予防法についての理解度を調査します。

※TORCH 症候群：先天性感染症の一群であり、妊娠中の母体から胎児に感染する可能性がある。Toxoplasma（トキソプラズマ）、Others（その他、梅毒等）、Rubella（風疹）、Cytomegalovirus（サイトメガロウイルス）、Herpes simplex virus（単純ヘルペスウイルス）の頭文字をとった先天性感染症の略です。

2) 研究対象者

研究機関の長の許可日から 2027 年 3 月 31 日の間に質問紙に回答した周産期・小児に関連した 18 歳以上の医療従事者で、同意の得られた方 300 名を対象としています。

また、以前に岡山大学病院に勤務する周産期・小児に関連する医療従事者を対象とした研 2411-006「医療従事者における母子感染予防の理解度調査」の参加者 112 名もこの研究の対象としています。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028 年 3 月 31 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

岡山県内の産科婦人科医療機関に対してアンケート調査を実施します。具体的には、岡山大学病院産科婦人科、岡山大学病院産科婦人科の関連医療機関（岡山赤十字病院・岡山医療センター・岡山済生会総合病院・岡山市民病院・岡山労災病院・岡山協立病院・岡山中央病院・笠岡市民病院・水島協同病院・倉敷成人病センター・津山中央病院・落合病院・赤堀クリニック・岡山二人クリニック 参照：<https://www.okayama-u-obgyn.jp/about/affiliated-hospital/>）および岡山県産科婦人科医会に所属している医療機関（岡山県産科婦人科のホームページ：<https://okayamaog.com/ikai/>）に対してアンケート調査を実施します。岡山県産科婦人科医会には参加医療機関は公開されていないため、医会を通じてアンケート調査を実施します。

なお、先行研究として岡山大学病院で実施した研 2411-006「医療従事者における母子感染予防の理解度調査」のアンケート結果と合わせて集計・解析を行います。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、医療者の職業、職歴（年）、性別の情報を使用します。また母子感染症

についての理解度（正答率）、予防の啓発頻度を調査します。アンケートの回収率を算出するため、アンケートの対象者の人数も調査します。

さらに、岡山大学病院の職員を対象に実施した研 2411-006「医療従事者における母子感染予防の理解度調査」のアンケート結果も合わせて解析を行う。

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院小児科医局で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 二次利用

この研究で得られた情報は、将来、母子感染症に関する研究のために用いる可能性があります。将来、新たな研究が計画され、今回の研究で得られた情報を研究に用いる場合には、改めて研究計画書を倫理審査委員会に提出し、承認を受けます。承認された場合、ホームページでの研究の公開 (<http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/ethics/koukai/>) がされます。もし、あなたの意思が変わった場合には、いつでも下記の連絡先までお申し出ください。

8) 研究資金と利益相反

この研究は、「公益財団法人岡山医学振興財団」および「杏の杜財団」からの助成金を用いて実施します。

この研究全体の利益相反はありませんが、利益相反の申告が必要な研究者等においては、その点を利益相反マネジメント委員会に申告し、その審査と承認を得ております。

9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学学術研究院医歯薬学域 小児地域医療学講座

氏名：宇田 和宏

電話：086-235-7251（平日：10 時～16 時）